

令和4年度 第5回山城地方 学力向上対策会議 を開催しました！



令和4年度第5回山城地方学力向上対策会議を開催し、「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」の実施に向け、運営の仕方や役割等の確認を行った他、「やましろ授業スタンダード」（改訂版）の内容検討、今年度の学力向上対策会議のまとめと来年度の方向性等について協議・確認しました。

- 1 日時 令和5年2月10日（金）午前10時から正午まで
- 2 場所 京都府総合教育センター 第7研修室
- 3 出席者 山城地方学力向上対策会議員 17名
- 4 概要

「令和4年度山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」（2/10(金)13:00～）の詳細について協議・確認しました。

○円滑な運営に向け、タイムテーブルや役割分担について確認しました。

・参加者は受付後、分散会Ⅰの会場に入る。全体会は、大研修室から zoom で各分散会会場に配信する。

○効果的な交流会になるよう、その内容について協議しました。

・分散会Ⅰでは各市町（広域連合）教育委員会より推薦された11校が実践事例発表を行う。発表後、グループで感想等を交流し、その後全体で意見を交流する。

・分散会Ⅱでは授業実践の映像を視聴し、「『主体的・対話的で深い学び』を実現させる授業改善を推進する上で、効果的な手立ては何か」「自校の研究につなげる手立ては何か」を柱にグループ協議を行う。

「令和4年度学力向上を目指す実践事例集（第31集）」の掲載内容について確認しました。

○「主体的・対話的で深い学び」のさらなる充実を目指した授業づくりのための授業改善の提言内容について確認しました。

【組織的に進める授業改善の視点】

「自ら学びをマネジメントする力」（自己調整する力）をはぐくむ授業づくりを目指し、

- ① 単元・題材を見通した1時間の授業づくり
- ② 振り返りの充実 非認知能力の育成を意図
- ③ ICT の効果的な活用と検証

「やましろ授業スタンダード」（改訂版）の掲載内容について協議しました。

- 前回の学力向上対策会議において確認された内容を踏まえて修正した「やましろ授業スタンダード」（改訂版）のリーフレット案について再度、協議しました。
- 今後、検討されたことをもとに修正し、「やましろ授業スタンダード」（改訂版）を作成し、次年度以降、各学校において授業改善の指針としていくことを確認しました。
- 発刊の時期、校内研修等で活用することを想定した説明動画の作成及び公開、「やましろ授業スタンダード」（改訂版）の内容を踏まえた授業づくりについて学ぶ研修講座の予定等を確認しました。

今年度のまとめと来年度の方向性等について協議・確認しました。

- 今年度の学力向上対策会議では、昨年度の取組を継続しつつ、「『やましろ授業スタンダード』等を活用した授業改善による『主体的・対話的で深い学び』の更なる充実」をテーマに年度を通して交流協議してきました。

また、「自ら学びをマネジメントする力」をキー・センテンスとし「やましろ授業スタンダード」の改訂に向け協議してきました。

来年度は、管内小・中学校の学力充実・向上のため、「やましろ授業スタンダード」（改訂版）等を活用し、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進を呼びかけ、豊かな学びを実現し、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成を目指していくことを確認しました。また、学力の状況や課題、今後の方向性等について協議を重ね、事業につなげることを確認しました。

- 学力向上対策会議の協議内容、取組実施状況等についてホームページに掲載することで広く発信してきました。また「やましろ授業スタンダード」等については、その活用促進を様々な場面で提言してきました。

来年度も積極的に会議内容、取組状況等を発信して共有化を図っていくこと、「やましろ授業スタンダード」（改訂版）等や実践事例集、「家庭学習を充実させる取組」推進リーフレットについて、その活用を促進していくことを確認しました。

- 「山城地方教育実践フォーラム」については、「山城地方の具体的な実践から学ぶ」趣旨で京田辺市立草内小学校・培良中学校を会場に実施しました。来年度は、相楽ブロックで実施すること、公開授業や全体会等、詳細については、より効果的な内容を目指し、検討していくことを確認しました。

- 「山城地方学力向上を目指す教育実践交流会」については、来年度も管内小・中学校による実践発表をもとにした交流協議を行うことを確認しました。

